

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2020-80919(P2020-80919A)

【公開日】令和2年6月4日(2020.6.4)

【年通号数】公開・登録公報2020-022

【出願番号】特願2018-214725(P2018-214725)

【国際特許分類】

D 0 6 F 39/02 (2006.01)

【F I】

D 0 6 F 39/02 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月14日(2020.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗濯機本体と、

前記洗濯機本体の内部に設けられた水槽と、

所定量の洗濯処理剤を洗濯運転中に前記水槽内に自動で投入する自動投入装置と、を備え、

前記自動投入装置は、複数回分の洗濯処理剤を貯留可能な処理剤タンクと、前記洗濯機本体に設けられ前記処理剤タンクを着脱可能に収容するタンク収容部と、を有し、

前記タンク収容部は、

前記タンク収容部の内部と外部とを連通する接続部を有し、

前記処理剤タンクは、

容器状に構成されたタンク本体と、

前記タンク本体に設けられ、前記処理剤タンクの外部と内部とを連通し、当該処理剤タンクを前記タンク収容部に挿入した状態でその挿入端において前記接続部に接続される供給口部と、

前記タンク本体の外側に設けられ、前記接続部に対する前記供給口部の接続方向に対し前記供給口部側へ向かうにつれて前記供給口部側に近づくように傾斜し、前記処理剤タンクが前記タンク収容部に挿入される際に前記タンク収容部に接触して前記処理剤タンクの位置を案内する傾斜部と、を有している、

洗濯機。

【請求項2】

前記傾斜部に対して前記供給口部とは反対側に設けられ、前記接続方向に沿って形成されたガイド部を更に有している、

請求項1に記載の洗濯機。

【請求項3】

前記処理剤タンクは、前記タンク本体から外方に突出し前記接続方向へ沿って伸びる棒状又は板状に形成されたリブを有し、

前記傾斜部は、前記リブの端面に設けられている、

請求項1又は2に記載の洗濯機。

【請求項4】

前記処理剤タンクは、前記タンク本体から外方に突出し前記接続方向へ沿って伸びる棒状又は板状に形成されたリブを有し、

前記リブは、前記ガイド部の下方に設けられている、

請求項2に記載の洗濯機。

【請求項5】

前記タンク収容部は、前記リブを受けて前記処理剤タンクの前記接続方向に対するずれを規制するリブ規制部を有している、

請求項3又は4に記載の洗濯機。

【請求項6】

前記接続方向は、水平方向のベクトル成分よりも鉛直方向のベクトル成分の方が大きくなるように設定されている、

請求項1から5のいずれか一項に記載の洗濯機。

【請求項7】

前記供給口部は、前記処理剤タンクにおける中心位置に対して前記傾斜部とは反対側寄りに設けられている、

請求項1から6のいずれか一項に記載の洗濯機。

【請求項8】

前記タンク収容部の周壁を構成する収容部周壁部のうち前記タンク収容部の手前側に配置された前記収容部周壁部である収容部前壁部は、前記処理剤タンクの挿入方向に対し、前記タンク収容部に設けられた開口である挿入口側から前記接続部側へ向かうにつれて前記接続部側に近づく方向へ僅かに傾斜しており、

前記収容部前壁部の傾斜角度は、前記接続方向に対する前記傾斜部の傾斜角度よりも小さい、

請求項1から7のいずれか一項に記載の洗濯機。

【請求項9】

前記処理剤タンクは、

当該処理剤タンクの内部と外部とを連通する投入口と、

前記投入口を開閉するタンク蓋と、

前記処理剤タンクを前記タンク収容部に収容した状態において、前記タンク収容部の周壁を構成する収容部周壁部のうち前記タンク収容部の手前側に配置された前記収容部周壁部である収容部前壁部よりも後側でかつ前記タンク蓋の下方に設けられた取手部と、を更に有している、

請求項1から8のいずれか一項に記載の洗濯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

実施形態の洗濯機は、洗濯機本体と、前記洗濯機本体の内部に設けられた水槽と、所定量の洗濯処理剤を洗濯運転中に前記水槽内に自動で投入する自動投入装置と、を備えている。前記自動投入装置は、複数回分の洗濯処理剤を貯留可能な処理剤タンクと、前記洗濯機本体に設けられ前記処理剤タンクを着脱可能に収容するタンク収容部と、を有している。前記タンク収容部は、前記タンク収容部の内部と外部とを連通する接続部を有している。前記処理剤タンクは、容器状に構成されたタンク本体と、前記タンク本体に設けられ、前記処理剤タンクの外部と内部とを連通し、当該処理剤タンクを前記タンク収容部に挿入した状態でその挿入端において前記接続部に接続される供給口部と、前記タンク本体の外側に設けられ、前記接続部に対する前記供給口部の接続方向に対し前記供給口部側へ向かうにつれて前記供給口部側に近づくように傾斜し、前記処理剤タンクが前記タンク収容部に挿入される際に前記タンク収容部に接触して前記処理剤タンクの位置を案内する傾斜部

と、を有している。